

広報 おかや

2003

3/1

No.1185

主な内容

イルフプラザ「こどものくに」
引っ越し手続き
社協だより

～愛する故郷(まち)もっと素敵に～

アイスクャンドル大作戦 (2月9日：湖畔公園)



イルフプラザ

3月21日 子育て支援館誕生！ 愛称「イルフプラザ 『子どものくに』」に決定！

3階の生涯学習館は「イルフプラザカルチャーセンター」に決定しました。

イルフプラザ4階の子育て支援館「子どものくに」は、親と子どもが館内に設置してある遊具や絵本を使いながら、自由に思いっきり遊び、また、来館する親子同士が交流しながら仲間づくりを行う施設です。

『子どものくに』って どんなところ？

Q 「『子どものくに』とは、
何がわかるの？」

◆「子どものくに」では、小さな悩みや不安の解決を目的として、保育士・看護師の資格を持つ職員が何でも相談に応じるほか、自由な交流掲示板によってみなさんの仲間づくりを応援したり、小ささまざまな遊具や絵本を使った「親子の温かい触れ合いと子ども達の自由かつ大胆な遊び」を応援します。

Q 開館時間は？

◆施設の開館は、午前9時から午後6時までとなっています。休

館日については、毎月第2火曜日と年末年始（12月29日から1月3日まで）です。

Q 利用できる対象者は？

◆利用対象者は、就園前の乳幼児、つまり0～3歳の子どもとその親を主な対象としており、遊具や絵本等の選定を行いました。しかし、小学校入学前の子どもとその親も利用できます。

Q どんな遊具があるの？

◆館内には、東京芸術大学名誉教授望月積先生の設計によるボールプールやジャンプ遊具などの大型遊具や外国製の「おもちゃ」など、いずれも「子どもの創造性を豊かにしたい」という想いを込めて製造、選定しました。

Q 他には何があるの？

◆0～3歳という対象年齢を考慮し、授乳スペースやおひるねスペースを設けたほか、子どもの「心に響く絵本」を専門家が選定し、絵本コーナーに設置しました。また、育児サークルなど、子どもの豊かな成長を目的として活動しているグループの活動拠点となる育児談話室があります。

利用の仕方

Q 利用するには、
どうすればいいの？

◆まず、受付で会員登録をしてください。登録は、施設内で具合が悪くなった場合や緊急時の対応に際して、みなさんの家庭や家族の方々に連絡する場合を想定してお願いするものです。

Q 利用する度に登録するの？

◆いいえ、登録は1度だけです。初めて利用される際にお願するものです。登録された方にはカードを1枚お渡しします。で、次回来館の際には、受付にあるカードリーダーにカードを

各自で通して入り、帰りも同様にカードを通してお帰りください。

Q 登録にはお金がかかるの？

◆登録カードを発行する手数料として200円をいただくようになります。館内施設の利用にはお金はありません。ただし、カードを紛失された場合には再発行手数料として、再度200円をいただきます。

生涯学習活動センター（イルフプラザ3・4階）

市民見学会のお知らせ

3月15日（土）、16日（日）の両日に、市民見学会を実施します。大勢の皆さんの来館をお待ちしております。見学できる時間は、午前10時から午後4時までです。

育児談話室

Q 育児談話室って
どんなところ？

◆育児談話室は、「子どもの豊かな成長」を願いながら、育児課題の解決や知識の習得に取り組んでいるグループなどが、継続して活動できるよう、拠点として設置するものです。ただし、グループ等の活動でも、不特定多数の人を対象に開催されるイベント等には利用できませんのでご注意ください。

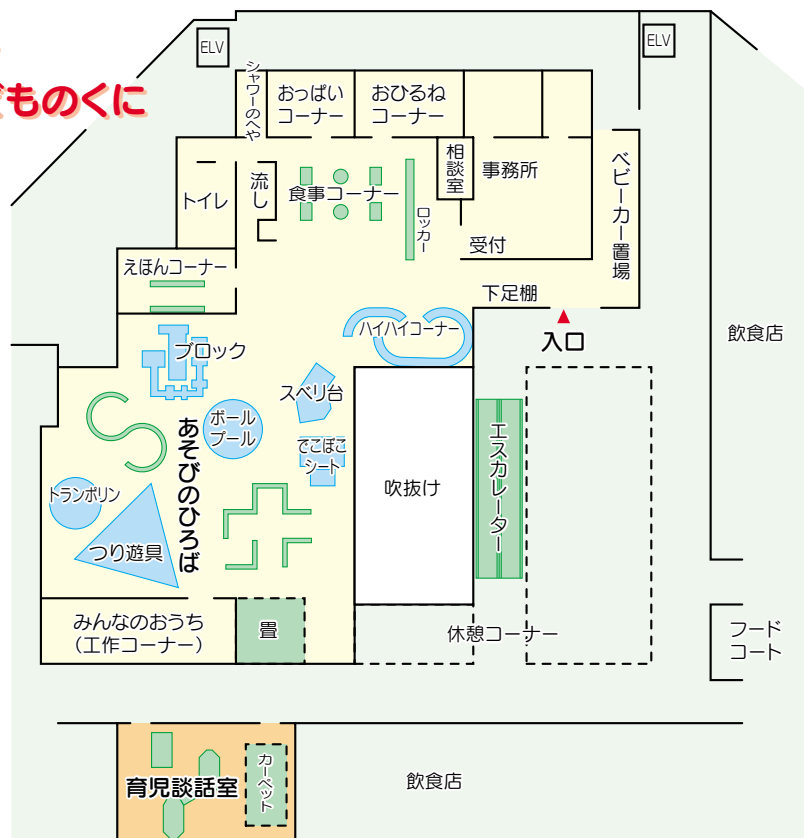
Q どうすれば使えるの？

◆サークルとして登録をお願いします。登録しない場合は使えません。手続きは、施設受付にある所定の用紙にグループのメンバー構成等を記入いただき、年間の活動計画（特に様式は定めない）を添えて提出してください。登録手続き終了後、部屋の使用予約申請が行えます。

Q 登録にはお金がかかるの？

◆登録にも、部屋の使用にもお金はかかりません。ただし、使用後の清掃や鍵の開け閉め、子ども

4階 こどものくに



もの世話などはグループで責任をもって行ってください。マネー等悪い場合には登録を抹消するなどの対応をさせていただきます。

Q 登録したいが、子どもの年齢に制限があるの？

◆「こどものくに」と同様に乳幼

Q 部屋には何があるの？

◆育児談話室には、約15名が座れるテーブルと椅子、パソコン、

プリンター、絵本、遊具などがあり、自由に使えます。

Q 談話室の使用申し込みはいつから？

◆3月10日（月）の午前9時から、市役所4階の教育委員会、生涯学習企画課社会教育担当にて登録を受付します。登録後、すぐに予約できます。

3月21日開館後は「こどものくに」での受付となります。

そのほか、市では「絵本の読み聞かせ」をみなさんにやっていただきたと考えて、今後、絵本の読み聞かせの専門家を招いて、勉強する機会を設けるほか、各家庭で読み聞かせを行う際に参考になるよう、アドバイスブックの作成を計画しております。

また、おもちゃを使った遊び以外にも「こんな遊び方もあるんだよ」というような提案をおこなっています。

お問い合わせは……

生涯学習企画課 ☎23-4811（内線1461）